

2026 年 9 月 2 日

脳神経外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 無症候性非造影グリオーマにおける画像的特徴に関する研究 」 への協力をお願い

脳神経外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2016 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間に、中部脳リハビリテーション病院で、MRI および PET 検査を受けられたグリオーマの方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2027 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：

グリオーマ（神経膠腫）は脳実質内に発生する腫瘍性病変です。無症候性例では、治療によって後遺症を生じる可能性があり、その治療実施の判断には慎重となる必要があります。脳腫瘍診療において、MRI や PET といった画像検査は治療方針を検討する上で重要な情報ですが、無症候性病変に着目した報告はなく、その画像的特徴は未解明です。

そこで本研究においては、症候例と無症候例の MRI および PET 所見を比較することで、その画像的特徴を抽出します。

研究に用いる情報の項目：以下の項目について、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

◎検査時の評価項目

年齢、性別、自覚症状

MRI 所見、PET 所見（メチオニン、コリン、FDG）

◎検査後の評価項目

手術時期および術式、確定病理診断（組織診断、分子診断）

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2026 年 9 月 4 日

外部への情報の提供：中部脳リハビリテーションで実施された画像情報を研究分担者が CD-R による手渡しで受け取ります。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、

代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

中部脳リハビリテーション病院 中部療護センター 脳神経外科 センター長
氏名：矢野 大仁

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科 臨床講師・助教
氏名：安田 祥二

共同研究機関等：

中部脳リハビリテーション病院 中部療護センター 脳神経外科 センター長
氏名：矢野 大仁

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

中部脳リハビリテーション病院 病院長 脳神経外科
氏名：篠田 淳

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科
電話番号：058-230-6271
氏名：安田 祥二

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係 （平日 8:30 から 17:15 まで）
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp